

みみよい



なお知らせ!

みみの記念日 3月3日耳の日 6月6日補聴器の日 9月9日人工内耳の日

全体にレベル向上 写真コンテスト発表

冬景色 16 作品、酉 6 作品の出品があり、北村和秀審査員の審査や講座受講生の人気投票などにより入賞作品が決定、4 月 23 日発表、表彰式があった。サポートセンターでは四季毎にテーマを決め写真コンテストを行っている。次回のテーマは、『春らんまん・新〇〇』。

北村審査員講師

作品全体のレベルが高くなり甲乙つけがたい。写真の基本である見せ方がうまくなり、シャッターチャンスを見逃さず構図もすばらしい。審査員特別賞の上野茂子さんの作品は、雪以外の被写体で冬を上手く表現され、電車が通り過ぎる難しい瞬間をみごとにとらえたすばらしい作品です。

テーマ 冬景色 干支 酉

審査員特別賞 上野茂子さん 『電車は夕日の彼方へ走る』



センター長賞 藤原典文さん 『夕影』



センター長賞 永岩華江さん
『いろいろトリの願いをのせて…』

上野さんの一言

初めて手にしたキャノンの一眼レフカメラで撮った。筑肥線浜崎付近で電車がきたので、車から降りる間もなく、車中から撮った 1 枚。

社会参加促進事業 有明水産振興センター・肥前浜酒蔵通りコース



有明水産振興センターは、殆どの参加者が初めての見学で、興味津々。有明海の成り立ちや特有の生き物、ムツゴロウの巣穴に見入りヒゼンクラゲが中国へ 1 kg 300 円で夏場に出荷していることも初耳。諫早湾の締め切りの影響はどんな生物にでているのか等活発な質問を案内人の荒巻副所長に浴びせていた。ムツゴロウ干潟では、丁度潮が引いたところで 4 月からは温度が上がりひなたぼっこに巣穴から出てきて歩き回っている姿に歓声があがった。

肥前浜酒蔵通りでは、地元のガイドさんの案内で武家屋敷、継場、酒蔵場等のまちなみを見て歩き酒の試飲もあった。



参加者のみなさん

聴覚障害者 19 人 情報支援者 6 人

4 月 24 日 (月) 快晴、最高温度 25℃

シリーズ 補聴器 認定技能



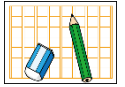
リネットセンター佐賀の井本美鈴と申します。入社して18年目を迎えます。私が長く続けていられるのも、お客様の笑顔に支えられているからだと思います。補聴器を装用する事に抵抗を感じながらご来店されたお客様が補聴器を装用し、思っていた以上に補聴器に対してのマイナス面がなく笑顔でお帰りになれる瞬間や、反応が少ないお客様が補聴器を装用した瞬間、表情が変わり自分の事をたくさんお話ししてくれる瞬間は感動でとても嬉しく思います。『いい仕事ね』とか、『頼りにしているから』と言われるのも嬉しい反面、身の引き締まる思いです。お客様の困られている内容、環境、少しでも解決できるような接客を心掛けています。補聴器の装用に関しては、心理的な部分もあり不安があるかと思えます。佐賀県聴覚者サポートセンターは同じようなお悩みを持った方と触れ合える場所です。私達は、少しでもお客様が笑顔になれるよう、努力していきます。

人材養成講座スタート



要約筆記養成講座

5月10日(水)から11月1日(水)の予定で講座が始まった。受講生は12人、男性も複数名受講開始された。



手話通訳者養成講座 通訳Ⅰ・通訳Ⅱ

4月16日(日)から9月24日(日)まで。通訳Ⅰ19人、通訳Ⅱ16人、修了目指した取り組みがスタート。



全国統一試験対策(手話通訳者)



第1回目は、九州医療専門学校社会福祉士通信学科長荒木千史先生から『社会人受験生の夢を叶えるには』のテーマで時間のつかいかた、何を目的に学びたいのか、特に筆記試験対策で過去問は最適な問題集でありすぐに読むべき等ご自身の体験を交えた内容に激を込められて講話された。28年度はセンター開設以来最高の4人が合格。29年度はこれ以上の目標をめざす。

嬉野高校-本格的に練習開始



毎年秋に開催される全国高校生手話パフォーマンス甲子園に向け本格的な練習を開始。嬉野高校社会福祉系列の2・3年生が本選出場を目指す。

山口先生の医師相談

第1回目の医師相談があった。山口先生のわかりやすい説明で相談者の悩みと不安を取り除き、話しやすい雰囲気でした。次回は、5月27日(土)午前10時から12時です。(要予約)



巡回聴こえの相談 in 江北町

4人の方が、身体障害者手帳や補聴器について相談された。次回は、5月31日(水)10時から15時まで大町役場内会議室で実施します。(要予約)



お知らせ!

学生ボランティア講座

大学生を対象に聴覚障害者のコミュニケーション手段の1つである手話、情報保障の要約筆記、字幕制作学ぶ講座を開きます。

期間 6月14日(水)~7月12日(水)(全5回)

時間 18時半~20時

定員 手話15名 要約筆記5名 字幕5名

朝日新聞 中島隆編集委員の講演会

とき 5月19日(金)10時~12時

演題 健聴者と理解を深め働きたい

~ろう者の孤独と一億総活躍社会~

佐賀県聴覚障害者サポートセンター

〒840-0826 佐賀市白山二丁目1-12 (佐賀商ビル4階)
TEL: 0952-40-7700 FAX: 0952-40-7705
メールアドレス: info@saga-mimisapo.jp
ホームページアドレス: http://saga-mimisapo.jp/

<開館時間>

9:30 ~ 18:00
9:30 ~ 20:00(水曜)

<閉館日>

毎週月曜日、祝日、年末年始